

令和5年度 三次市立川地小学校だより



高こうし志

よく考える子
かかわりあう子
自ら行動する子

学校教育目標：ふるさとを愛し、夢の実現に向けて主体的に行動する児童の育成

ちようぜん

しんけん
～川地小学校春季運動会～

《No. 2》
令和5年6月9日



先月28日（日）には運動会を開催いたしました。2・3日前から雨が降り、予定通りできるか心配しておりましたが、当日はとても心地のいい天候となり、子ども達も思う存分力を発揮することができました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、保護者の皆様の人数制限も撤廃し、また、多くの来賓の方々にもお越しいただくことができました。

今年度の運動会テーマは「ちようぜん しんけん さいごまで」。このテーマのもと、全学年日々練習に取り組みました。特に、6年生を中心に、練習前にがんばる目標をみんなに伝え、練習後にはよかったことを振り返り、次への目標設定を行う、という一連の流れを作っていたことがとても印象的でした。

また、今年度新たに取り入れた長縄跳びでは、なかなか跳べない友達に、「今！」と声をかけたり、背中を押したりして跳ぶタイミングを教え、励まし合う様子が見られました。そして、跳べたときに一齐に拍手をする、といった姿に感動しました。

このように、全校が一体となって運動会を行うことで子ども達のきずなもより深まっていたと思います。また、今年度の6年生の姿を見た5年生もきっとその伝統を引き継いでくれることでしょう。

子ども達のがんばりに温かい応援をしてくださった皆様、本当にありがとうございました。

地域の支えの中で…

本校のさまざまな教育活動の中に、保護者・地域の方々が積極的にかかわっていただき、より充実した活動となっています。

例えば、3年生の総合的な学習の時間では、「米作り」にかかわって本校保護者の奥平様や久保田様、JAの皆様のご協力で施設見学や体験活動を行うことができました。大きな作業機械にびっくりしたり、田植え体験では泥だらけになりながらも一生懸命自分の手で苗を植えたりしました。この活動を通して、「米作り」への関心も高まったと思います。

また、5年生の総合的な学習の時間では「防災」の学習で、防災士である森田様、鈴木様、藤岡様から、自分達の住んでいる地域での災害の危険性や避難の仕方等を具体的に教えていただきました。地域のことをよく知っておられる方々から直接お話をしていただいたことは、子ども達にとっても「自分事」としてとらえることができたのではないかと思います。

ほかにも、たくさんの方々にご協力いただいております。こうした地域の支えの中で子ども達も育ち、自分達のふるさと「川地」への愛情も高まっていくのではないのでしょうか。

こうした地域の支えを大切にして、これからもがんばっていききたいと思います。よろしくお願いいたします。



今後の予定

6月

6月12日(月) 小中連絡会(川地中学校)
6月13日(火) 広島県児童生徒学習意識等調査
(5年 23日までに実施)
6月14日(水) プール開き 歯科検診
6月15日(木) ふれあい相談日
6月20日(火) 集金日
6月22日(木) 眼科検診
6月30日(金) 1年生 PTC

7月

7月 7日(金) 集金日
7月18日(火) 着衣水泳(5年)
7月20日(木) 終業式
7月24日(月) 学期末懇談会
7月28日(金) 体験活動(5年)